

令和元年 11月砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 163

中予地域の認知症家族の集いは毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市道後「愛媛看護協会」1階です。なお砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付有料老人ホームTo-be1階「タやけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」、また月1回第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。

秋祭り

10月6日に一木獅子舞保存会による獅子舞、7日には神輿がきました。10日には、手作り神輿と獅子舞で、砥部病院を練り歩き、秋の収穫を祝いました。絶好のお天気に恵まれ、気温もちょうど良くて今年は祭りを多くの方たちと楽しみました。病院近辺をお散歩したら、お米がよく実り、稲木にかけていました。病院の畑では、サツマイモが立派に育ち、収穫をしています。運動会も引き続き行ないました。10月30日には夢物語がきてくれます。また11月には、秋のドライブを企画しています。9日には手品腹話術のおつきーさんとたけしくんが、彼女を連れて来てくれます。お楽しみに



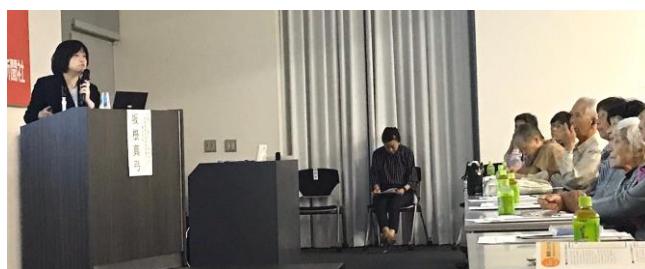
認知症疾患医療センターの活動



10月は、14日砥部町麻生地区で啓発活動「ラン伴 in えひめ 砥部町麻生地区をつなぐ」を行ないます。お天気に恵まれ、快適に約10KMを歩きました。終了後は、麻生地区の住民の方、ラン伴西香川事務局とえがおネットワークで、有喜先生、山本一成先生とポンジュースで慰労会をしました。11月30日(土)には、協力いただいた各機関の方とラン伴ミーティングを企画しております。



また、10月は、松山市と福山市で認知症に関する講演会があり、坂根先生、中城有喜先生が講師をしました。



くまのつぶやき



今年も流感の時期がやってきました。今年は寒暖の差が激しく、体調を整えるのが、難しいですね。感染対策委員会で研修も受け、手洗、うがい、職員も体調に気をつけていこうと思っております。ご面会の方も体調に気をつけて頂き、面会の折には、ご無理をされないようにしてください。また病棟内で感染症発症が起こったときには、面会ができないこともあります。ご了承ください

砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)
相談員:青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。

